

11/15

科学教室冬季特別講座 「オルゴール付クリスマスツリーの製作」

今回の科学教室の冬季特別講座は、オルゴール付クリスマスツリーの製作が行える講座で、事前申し込みを行った市内の小・中学生12人が受講。先生から教わりながら、LEDを始めとした素材の配線を間違えないようにつないでいったり、ハンダごてを慎重に扱ったりしていました。「難しいけど楽しい」、「(ハンダごては)怖かった」と感想を話していて、楽しみながらも真剣に取り組んでいました。



11/15

大和郡山まちづくり 5年の歩みとこれから

城下町エリアで空き家の活用を中心とした取り組みを行う大和郡山まちづくり株式会社が、設立後5年間で関わった人を招待して記念事業を実施。5年間の実績を振り返りながら、その時々で携わってきた人たちから当時のエピソードが語られました。「当初は厳しい意見を言っていた人たちにも活動を通じて受け入れてもらえた」、「まちづくりに関わり、勇気ある一歩を踏み出す人たちを応援したい」など、語られたエピソードからは、関係した人たちの郡山のまちを良くしたいという想いが伝わってきました。



11/16

市民感謝祭2025in九条公園

キッチンカーの出店や金魚すくい大会、ゲームコーナー、お花の即売会、またステージイベントとして、こおりやま音楽祭”楽”の演奏、ダンスや空手のパフォーマンスなど、会場内では様々な催しが行われていました。この日は雲ひとつない青空が広がり、赤や黄色に色づいた木々が映える中、来場した人たちが各催しを楽しんでいて、九条公園は大いに賑わっていました。



大和郡山を彩る 幻想的な光の演出



スタンドグラス風ウィンドウアートのデザインを担当したのは棚田愛梨さん、嶋崎ルナさん。



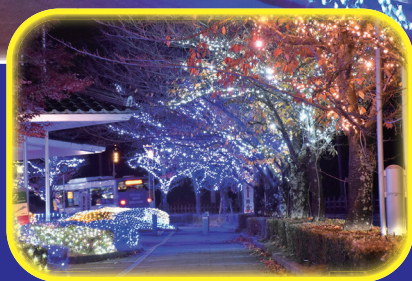
見どころ 「菊の花、城、金魚など一目で大和郡山をイメージしていることがわかるようにしました。
また「秀長の残した輪」をモチーフに、帯を輪のように繋げて絆を表現し、色もカラフルにすることで子どもも大人も楽しめるようなデザインにしました。」



11月28日(金)～2月8日(日)

大和郡山イルミネーション2025

関西文化芸術高等学校の生徒がデザイン、作成したイルミネーションが、今年も大和郡山の冬を色鮮やかに彩っています。



12月6日(土) 郡山城天守台 プロジェクションマッピング

今年も、阪南大学、奈良工業高等専門学校の学生が企画・制作したプロジェクションマッピングが披露されました。今回のテーマは「秀長と大和郡山」。
武将たちの姿や季節や時代の移り変わりがともに描かれ、音楽と合わさって、荘厳な天守台に映し出されていました。



(令和7年11月末) 人口 81,839人 (-98) 男 38,670人 (-61) 女 43,169人 (-37) 世帯数 39,879世帯 (-8)

(11月)特殊詐欺発生件数・被害額 19件(53,519,380円)・県:296件(2,241,780,464円)、救急出動 481件、消防出動 0件

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。